

## No.2510

## 西おたふく山・東おたふく山

(コース／コースタイム)

住吉台エクセル東バス停 09:20－五助堰(えん)堤 9:45－五助池 9:53－西お多福山(878m)11:45－

昼食・休憩 12:00－軒茶屋 12:40－六甲山最高峰(931m)12:54－東お多福山(697m)14:15－東お多福山登山口(阪急バス停)14:55

累積標高上り 1,020m / 累積標高下り 815m、活動時間 4:38 / 活動距離 10.50km / 高低差 671m

5月15日(日) 天気：晴れ、気温：25.7℃、湿度：52%、風：南南西 6m/s

参加者6名：佐々木 (L)、曾和、榎谷、嶋原、犬塚 (記)、菅谷 洋子 (体験参加)

8時30分、佐々木、嶋原、曾和、菅谷、犬塚の5名がJR大阪駅・神戸線(5番ホーム)に集合。体験参加の菅谷さんとメンバーで、簡単な自己紹介をすませて乗車。9時頃に住吉駅で、榎谷さんと合流。駅から国道2号線に出て、くるくるバス(「みなと観光」のコミュニティバス)停から終点住吉台エクセル東まで乗車。当日、天気は快晴。心地よい風もあり、とても気持ち良い山行日和です。

住吉道、打越山への3分岐に到着、六甲最高峰・西お多福山を目指して住吉道を進んで行くと五助堰堤に到着、五助堰堤右岸の道を進んで上部河原の湿原に掛けられた木橋を渡って暫く行くと五助池が見えてくる。池では、鴨とピラルクー(?)が優雅に泳いでいて、面白い光景をカメラに収めた。

ここからひたすら西お多福山を目指して歩を進めて行く。途中山つつじとの出会いがあり、美しい色が新緑に良く映えて、その風景と景色が目に優しくとても心癒される。昼前に西お多福山々頂付近に到着。結局西お多福山々頂(878m)は、確認出来ず。近くにて昼食休憩とする。

その後、六甲山最高峰(931m)へと向かった。ここで集合写真撮影。ここから態勢を整えて、東お多福山(697m)を目指して歩く。途中、石宝殿鳥居前で、偶然にも成瀬さん一行に出会う。14時過ぎに東お多福山々頂に出て、小休憩をとる。ここからは、東お多福山登山口(阪急バス停)まで一気に歩く。14:55頃に到着。皆さん、お疲れさまでした。また、楽しく遊びましょう！



### ●参考サイト&URL

・六甲山系の「西お多福山」の案内 (\*西お多福山々頂が見つからない謎が解明?)

<http://blogs.yahoo.co.jp/dekunobou36/51420551.html>

・六甲 SABO(砂防)HOME

<http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/index.php>

※東・西お多福山の由来：笹原の広がる山の風景がのっぺりとしたオタフク美人に似ているからというこでお多福山の名がついたと云われている